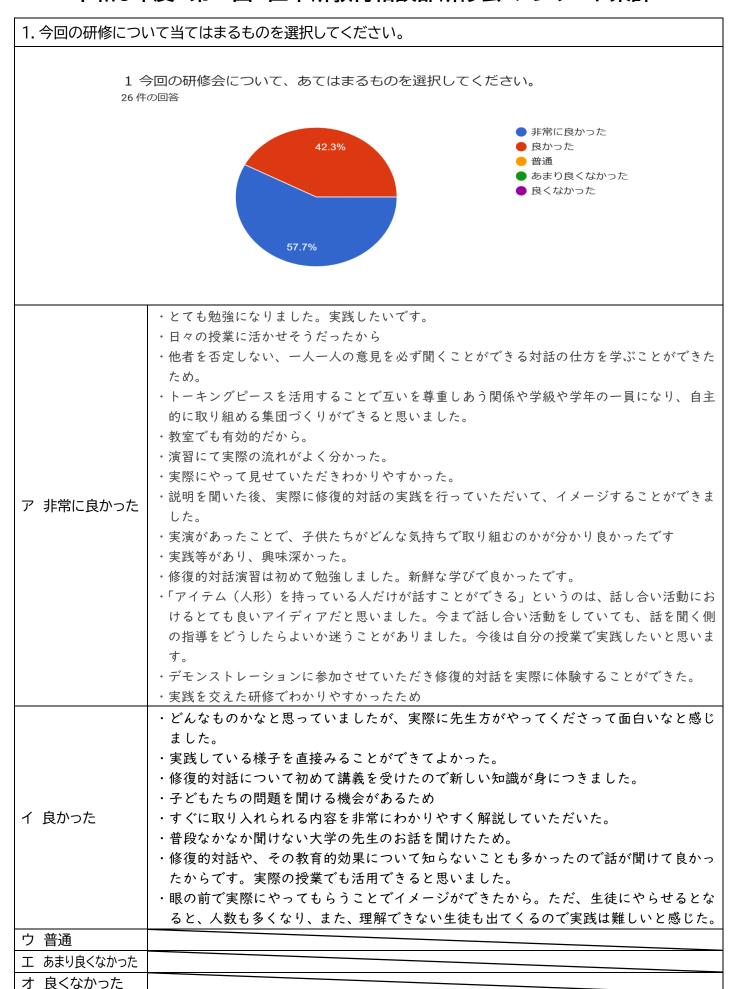
令和6年度 第二回 区中研教育相談部研修会 アンケート集計



2. 今回の研修会で、ご自身にとって気付き・学んだ点があればお書きください。

- ・サークルトークのやり方について学んだ
- ・これまではどうしても話させなくては、聞かせなくてはという考えがあったのですが、今回の研修を通してそ うではないということに気がつきました。
- ・しっかりと生徒一人一人が安心して発言する環境を使っていければと思いました。
- ・ただ、実践するだけでなく、その後安心して聴いてもらえたかなど、押さえるべきポイントも改めて確認する ことができた。
- ・互いが認め合える集団作りに良いワークだと感じた。
- ・学校で行う修復的対話による効果について知ることができた。
- ・対話をすることを意識して生活していましたが、一人一人が話す場面の保証ができていないことに気づきました。
- ・サークル中パスが可能ということで、話さないという選択を認めてあげるような、そんな選択肢にハッとしま した。いままで少なかった柔軟な思考を開き、学ぶことができました。
- ・小集団(SSR)利用の生徒に取り入れたいと思いました。
- ・対話によってトラブルを平和的に解決することや未然に防ぐことができることを学びました。
- ・会話を遮らずに話すと相手の話を一度咀嚼して、意味を考える時間ができるので、相手との対話に気づきが生 まれることがわかった。
- ・トーキングピースの価値を感じることができました。
- ・自分の話を聞いてくれる安心感を教室に生むことが、いじめや不登校などの課題解決のヒントになると感じま した。学校に持ち帰り実践に繋げていきたいです。
- ・子どもたちは意見を言う機会があれば必ず言わなくてはならないという思いがあり在り来りのことだけを並べて普段は言うことが多いですが自分が発言できるものだけを言うことが出来るので子ども自身が思っている本当の気持ちを聞くことが出来る良い機会だなと思うことが出来ました。
- ・生徒と教員との会話によるコミュニケーションも大切ではあるが、一人一人が自分の考えや意見をしっかりと話すことで、どんな人であるのか、どのような信頼関係を築いていけるのか、相手のことを尊重することが大切だと改めて気づいた。
- ・生徒らにパスしても良いなど、安心感をもたせ話すチャンスを平等に与える大切さを学んだ。
- ・サークルという言葉を初めて知りました。そのままの実施は難しいですが、アレンジして実施してみたいです。
- ・アクティビティによって生徒の変容があることがわかった。対話の重要性、教員が生徒に対して重要的な態度 を示すことで、生徒が変わっていくのではないかと思った。

3.その他、今回の研修会のご感想などがあればご自由にお書きください。

- ・非常に参考になる点が多くありました。ありがとうございました。
- ・学期のはじめや、行事に向けてなどクラスや学年が団結する際に取り入れてみたいと思いました。
- ・本日はありがとうございました。
- ・学校で活用していきたいと思います。ありがとうございました。学級経営に活かしていきたいです。
- ・不登校対策やこころプラン等にもあるように安心できる学級にするための具体的な手立てとなる引き出しが増えた気がします。ありがとうございました。
- ・今回のように演習の研修があると嬉しいです。
- ・学びの多い研修でした。ありがとうございました。
- ・ぜひ、学校で実践してみたいと思いました。ありがとうございました。
- ・サークルの手法を、見本を見たあとに体験する時間があればありがたいです。
- ・実践事例もあり、わかりやすかった。

4. 現在教育相談上でお悩みの点や、困りごとがあればお書きください。

- ・別室登校の生徒が増えています。教室に復帰するための手立ての示し方や伝え方、実際の事例があったら知り たいです。
- ・不登校未然防止にむけた授業作りの具体的な手立てなどがあれば知りたい。
- ・長期欠席生徒の対応
- ・個別相談が多く、生徒と一対一で対話する機会が多いので個別面談の方法を学べる講習をしていただきたいで す。
- ・家庭に不安を抱える生徒への対応。
- ・言葉の使い方に課題がある生徒への対処法を教えていただきたいです。
- ·SSW やげんきへのつなげ方。SC の活用について

5. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマ(講師紹介含)があればお書きください。

- ・本日のような人間関係を良好にするワークなどを紹介いただける研修会は有難いです。
- ・居場所づくりや絆づくりにむけて
- ・発達に課題がある生徒に対する学習支援について
- ·SSW やげんきとの連携について